

市民と議会との語る会実施報告書

日 時	平成23年11月9日(水) PM7:00~9:00
地 区	旧武生地区
会 場	国高公民館 講堂
出席議員	川崎俊之、城戸茂夫、佐々木富基、関利英子、玉川喜一郎、玉村正夫、題佛臣一
参加者(市民)	90名
開会あいさつ・司会	あいさつ:城戸 司会:関
議会報告事項	
(1)庁舎問題	題佛臣一
(2)原発問題	佐々木富基
(3)有害鳥獣問題	-
(4)下水道問題	玉川喜一郎
市民からの意見・要望内容	<p><b>【庁舎問題について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(庁舎建設での市長の)3案の提案が混乱の原因と思う。果たして国道8号線沿いが適地か？</li> <li>・8号線西部地区は虫食い状態で難しい。(庁舎建設位置の)適地について、議会はどう思っているのか。莫大な予算を使っての市庁舎建設は、どうかと思う。</li> <li>・(市の)借金が市民1人当たり86万円と聞いた。このようなときに新庁舎建設の論議はおかしい。これ以上の借金はすべきでない。</li> <li>・合併特例債は使うべきでない。ほかの方法を考えるべきである。</li> <li>・合併特例債も借金である。我々には十分な情報がない。新庁舎の維持管理費がどうかかるのか、市民に情報を知らせるべきである。議員も問題意識を持ってほしい。</li> <li>・機能本位を優先すべきである。(庁舎建設に)膨大な費用をかけるべきでない。</li> <li>・人 減少に伴ない、立派な庁舎は要らない。</li> <li>・建てる、建てないの論議をすべきでないか。立てないということには反対である。必要最小限建てればよい。</li> <li>・建てればよいが、自主財源を増やすのならよい。</li> </ul> <p><b>【原発問題について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島と福井では偏西風の風向きなど環境が異なっているので、今回、同心円で示された地図は参考にならないのではないか。</li> <li>・原発推進側の議員の話も聞きたい。</li> <li>・スピーディによる放射線観測結果については、国高地区はどのような地点に入るのか。</li> <li>・原発エネルギー問題をどう扱うのか。</li> <li>・直ちに原発ゼロをめざすべきだ。</li> <li>・原発推進の理由は、作られたものではないか。議会でも勉強してほしい。</li> <li>・一旦事故が起こったらどうなるのかを、今回の福島原発事故は示した。議員は現地に行っどう思ったのか。</li> <li>・なぜ、原発賛成なのか、原発事故がどういう影響があるのか、(原発賛成派に)どう考えているのかを聞きたい。</li> </ul> <p><b>【下水道問題について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国高地区は公共下水道のエリア内であるが、長土呂が区域から外れている。大規模商業施設も外されている。業者が点検に行っても拒否されている。</li> </ul>

「アンケート」による、感想・  
要望・議会・議員に対する意  
見について

- ・「語る会」には、地元選出議員も参加すべきと思う。
- ・(議員の) 視察旅行のレポートをなぜ出さないのか。民間の給与が下がっているのに、職員や議員報酬や給与はなぜ下げないのか。
- ・「語る会」の参加が多くなっている。「語る会」に行ってもよかったな、と思うようにしてほしい。議員も積極的に誘ってほしい。
- ・シビイ問題はどうなっているのか。
- ・T P P 問題は、議会でどうなっているのか。議員として方向性を出したのか。T P P 参加について、メリット、デメリットを出すべき。何かわからない。
- ・原発事故に備えての訓練はどうか。
- ・世界一の原発密集地、福井県、はずかしながら原発に依存して成り立っている地域にされてしまっている。まず、雇用、生活面で原発にたよらない地域にすることからしか原発の話は前に進まないのでは？ 国への不信感は予想以上です。
- ・形式的な議論に終始している。もっとザックバランな討議をすべき。
- ・活発な意見が出てよかったと思います。

平成23年11月16日

越前市議会議長 様

第 2 班 班長 城戸 茂夫